6
June 2014
No.698

熊歯会報

Kumamoto Dental Association

熊本県歯科医師会

CONTENTS

- 巻頭言（監事　久々山 芳文）…… 3
- 理事会 …… 4
- 委員会 ……6
  （学術）
- 郡市会報告 ……7・8
  （天草、玉名、上益城、人吉）
- 祝百寿（前野昭会員）……9
- お知らせ……10
- 会務報告……11・12

― 歯科医師の倫理綱領 ―

われわれ歯科医師は、日頃より歯科医学および歯科医療の研鑽を通じて培った知識や技術をもって、人々の健康の回復と疾病の予防のために貢献するものである。

一、専門職として歯科医学と歯科医療の発展のために尽くし、医療倫理の実践に務める。

一、専門職であることを念頭に、法を遵守し適切な説明を行い、常に愛情を持って患者のために社会的使命を果たすように努める。

一、自己の知識、技術、経験を社会のために提供し、社会福祉および国民の健康向上のために努める。

公益社団法人 日本歯科医師会

表紙に寄せて

「毎週末に熊本―人吉間を2時間半かけて1往復する蒸気機関車、SL人吉です。客席はいつも満席だそうで、駅のホームでは大勢のカメラマンに囲まれ人気のほどが窺えます。駅を出発する時、乗客がみな笑顔でこちらに手を振ってくれるのが印象的でした。」 (I.K)

今、捨てるか残すか？

監事　久々山　芳文

先日、箱根小涌谷の岡田美術館を訪れ、喜多川歌麿の肉筆画「深川の雪」を観る機会を得ましたが、その巨大な掛幅画の迫力に、暫し圧倒されました。他にも葛飾北斎の肉筆春画や秀抜な作品が数多くあり、日頃、会計伝票に目を凝らし、粗探しばかりをしている身にとって、好い目の保養となりました。「我々が、役職員に好かれたら駄目だよね。やかましか、うるさかなと思われる位でよかよね。」とは、西野監事との語らいです。監事となり丸一年、常に会員目線を旨とし、「これは、ちょっとおかしかな。」と感じたら、役職員にとって耳の痛いことでも即座に指摘するように心がけています。会員の生活を守るための歯科医師会が、社会的に孤立したり、徒らに非難を浴びることの無いように、法令遵守を心がけ、不正や過誤の防止に努めて参ります。

ところで、暇ができると亡き父の遺品整理をしていますが、かなりな濫読家であったため、残された本の山に悲鳴を上げています。私自身も活字依存症なので、なかなか捨てきれず、一向に片付きません。家内からは、「あなたが亡くなったら、全部ゴミとして捨てるからね。」と釘を刺されています。今日こそは何冊か捨てるぞと思うのですが、手に取った本から読み始め、そのまま時が過ぎてしまいます。おそらく最後まで捨てることができずに、この世を去ることになるのでしょう。ただ、積み上げられた本が、自分にとってどれほどの重さを持っているのかを考え、捨てるか残すかを迷ってみるのも悪くないでしょう。

熊本県歯科医師会も委託事業の増加や医療連携の広がりなどもあり、だいぶん肉付きがよくなってきました。一方、委員会の業務内容と量が大幅に増え、役職員の負担もかなり重くなっています。会員にとっても流れてくる情報量が多くなり過ぎ、消化不良に陥っている嫌いがあります。会として充実している時に、今までやってきたことを止めたり、減らす必要があるのかと思われるでしょう。しかし、時には一度立ち止まり、「同じことを漫然と続けていないか、会員にとって本当に必要なものは何か」などを考え、捨てるか残すかを迷ってみることは、決して悪いことではないと思います。

将来を見据えると、高齢化・会員減・収入減などが進み、会の硬直化が懸念されます。どんな状況下でもフレキシブルに対応していくためには、会員の皆様方が何らかの形で会務に関わり、発信していただくことが不可欠だと思います。会員の、会員による、会員のための歯科医師会です。今、捨てるか残すか、迷ってみましょう。

理事会報告

謙虚な気持ちで会務にあたる

― 第12回理事会 ―

５月28日（水）午後７時より、県歯会館 第１会議室において浦田会長ほか牛島常務理事を除く全役員、伊藤学院長出席のもと、議長を浦田会長、議事録署名人を久々山、西野両監事として第12回理事会が開催された。

１．開会：小島副会長
２．挨拶：浦田会長

新たな財政支援制度基金について、歯科医師会として速やかに事業のアイデアを取りまとめる等の対応をして頂きありがとうございました。それぞれの事業については、厚生労働省、あるいは県の判断を待って今後対応していくことになると思いますが、引き続き宜しくお願いいたします。

がん患者医科歯科連携事業については18の拠点病院のうち17の病院との締結が終わりました。昨年までのモデル事業において260名の患者の紹介があり、また今年の４月からは拠点病院が19箇所に増えました。患者さんの紹介は今年の後半にかけて徐々に増えてくると思います。登録歯科医院は患者さんの紹介があった際には、紹介元の医療機関に受診があった旨の連絡を必ず行うということを周知する必要があります。また病診連携については、熊本機能病院との連携は順調に進んでおり、熊本託麻台リハビリテーション病院との連携も準備が整いつつあります。今後は両病院から16キロ圏内の歯科医院が更に増えるように促していきたいと思っています。

このように、様々な事業が順調に進んでいます。しかし、順調に進んでいるときこそ慎重にいかねばならいものです。先日も申し上げましたが「満は損を招き、謙は益を受く」あるいはこれと似た故事で「成功は常に辛苦の日に在り、敗事は多く得意の時に因る」というものがあります。失敗は慢心している時に起こりがちなものです。この故事を忘れずに、謙虚な気持ちで、常に精進するという気持ちをもって会務にあたって参りたいと思いますので引き続き宜しくお願いいたします。

３．平成26年度会務報告
（自４月21日：～至：５月25日）

総　　務：第３回諸規則・規程改正検討臨時委員会、第11回理事会、第20、21回常務理事会、第１回副会長会議、くま歯キャラバン隊（上益城郡）、新財政支援制度打合せ会、総合政策プロジェクト会議、第２回臨時代議員会、会員懇談会、総合政策推進プロジェクト会議、第１回県医療審議会、九州地方社会保険医療協議会熊本部会、県国民保護協会
学　　術：県歯学術講演会（審美歯科治療）
社会保険：レセプトチェックセンター、九州厚生局との打合せ、個別指導対策社会保険説明会、社会保険個別相談会、電子レセプト請求説明会、施設基準届出に係る研修会（玉名郡市）、社会保険研修会（八代）
地域保健：県糖尿病対策推進会議
広　　報：「熊歯会報」５月号校正、６月号編集、ＮＨＫテレメッセ出演、都道府県広報担当理事連絡協議会
学校歯科：歯及び口腔の健康づくり指導、フッ化物洗口手引書の検討会議、歯と口の健康週間「図画・ポスター、習字」審査、むし歯予防対策事業ワーキング委員会、第1回県学校保健会総務委員会
医療対策：医療相談・苦情事例報告、医療相談員等意見交換会
センター･介護：九州山口口腔ケアシンポジウム打合せ、レセプトカルテ・会計チェック
総務・厚生・医療管理：がん連携運営協議会、がん連携運営説明会、がん医科歯科連携登録歯科医のための全国共通ナショナルテキスト講習会、第16回熊本院内感染対策世話人会・研究会
学　　院：学院臨床実習指導担当者打合会、第１回学院役職員会、第１回学院運営審議会
国保組合：全歯連調査委員会、全協事務（局）長会議
事 業 課：第６回奥様医業経営塾第１講・第２講

４．報告事項
①表彰
叙勲　片山　幹夫　会員（熊本市）
平成26年４月29日　旭日双光章
②退会会員
・森谷　絵美　会員（第３種）平成26年３月31日　伊藤歯科医院（菊池郡市）退職
・牧　　潤一　会員（第３種）平成26年３月31日　伊藤歯科医院（菊池郡市）退職
・故　椛島　稔明　会員（第１種／荒尾市）57歳　平成26年５月19日ご逝去
③消費税増税に伴う情報提供文書（新様式を含む）の価格
４月１日以降の消費税引き上げ分を考慮し、価格改定を行い会員に通知した。
④各郡市歯科医師会の情報提供依頼
（ＮＰＯ法人ウォーターフロリデーションファンより）
本会では小学校におけるフッ化物洗口事

業を推進しているが、水道水への付加物添加については現場の混乱も考慮し検討していないため、アンケート調査については断った旨の報告がなされた。
⑤「くまにちゆとれあ」への高齢者と口腔ケアをテーマとした内容の記事掲載依頼
　取材記事については了承し、６月28日発行の情報誌「くまにちゆとれあ」に掲載される旨の報告がなされた。
⑥平成26年度年間行事予定表
　各所管における年間行事予定について再度確認するようにとの依頼がなされた。
⑦歯と口の健康週間のテレビコマーシャルの放映
　RKK熊本放送の番組「週刊山崎くん」におけるＣＭ枠にて、熊本県によるお知らせとして「歯と口の健康週間」イベントが告知される予定となっている。
⑧平成26年度（４月分）病診連携事業訪問診療依頼状況
　病診連携事業における訪問診療依頼件数報告がなされた。
⑨被ばく線量バッチ測定
　有限会社ケー・デー・エム・ユーにて被ばく線量測定サービスを開始する旨の報告がなされた。
⑩平成25年度口腔保健センター運営事業実績報告書
　昨年度の口腔保健センター運営事業実績報告書について、受診者数、保険診療報酬の推移等の報告がなされた。
⑪事業企画書
・学術委員会「ＧＣ共催による学術講演会」
　開催日時：平成26年８月31日（日）
　　午前10時～午後４時
⑫事業実施報告
・学術委員会「学術講演会」開催日時：平成26年４月27日（日）午前10時～午後４時
⑬新聞記事
・タービンヘッドに関する記事の取り扱いについては、総務・厚生・医療管理委員会が担当し、本会の見解と対処方法を文書により全会員へ通知する。
⑭会計４月末現況

５．連絡事項
①６月行事予定

６．承認事項
①新入会員の承認（承認）
　上村裕希（第１種・熊本市）、園田隆紹（第３種）、佐藤さおり（第３種）、日高功司郎（第３種）、狭間謙一郎（第３種）、堂上哲矢（第３種）
　※26年度入会状況（５月末現在）：第１種・６名、第２種・４名、第３種・６名
②関係機関・団体からの役員等の推薦依頼（承認）
・熊本県総合保健センター理事／熊本県総合保健センター
　浦田健二　会長
　　任期：平成26年６月評議員会～平成28年６月定時評議員会
・熊本県体育協会財務特別委員会委員／熊本県体育協会
　浦田健二　会長
　　任期：平成26年４月１日～平成28年３月31日
・熊本県がん診療連携協議会相談支援・情報連携部会員／熊本大学医学部付属病院
　牛島　隆　常務理事
　　任期：平成26年４月１日～平成27年３月31日
・熊本県歯科保健推進会議委員／熊本県健康づくり推進課
　田上大輔　常務理事
　　任期：平成26年４月１日～平成28年３月31日
・熊本県歯科保健推進会議ワーキング部会委員／熊本県健康づくり推進課
　田上　大輔　常務理事、大林　裕明　理事
　　任期：平成26年４月１日～平成28年３月31日
③ 名義後援使用依頼（承認）
・第８回「言語聴覚の日」くまもと大会／熊本県言語聴覚士会
・第53回熊本県学校保健研究協議大会／熊本県学校保健会
・第５回日本認知症グループホーム大会／日本認知症グループホーム協会
・熊本県在宅医科歯科連携学術講演会／昭和薬品化工株式会社

７．議題
①平成25年度㈲ケイ・デー・エム・ユー事業報告及び決算（承認）
　原案通り承認し、６月の定時代議員会に議案として上程することとした。
②熊本県歯科医師会定款の一部改正（案）及び提案理由（承認）
　原案通り承認し、６月の定時代議員会に議案として上程することとした。
③熊本県歯科医師会規則等の一部改正（案）及び提案理由（承認）
　原案通り承認し、６月の定時代議員会に議案として上程することとした。
④定時代議員会会務報告（承認）
　原案通り承認した。尚、病診連携事業における半径16キロ圏内の地図については作り直すこととした。
⑤定時代議員会の報告・議事・協議（承認）
　原案通り承認した。
⑥平成26年経済センサス‐基礎調査及び商業統計調査の周知（承認）
　周知依頼について了承し、６月16日の会報発送時に全会員へ通知することとした。
⑦事業企画書（承認）
　○「職場でスモールチェンジ！生活歯援プログラム」（田上常務理事）
　　県内における協会けんぽの適用事業所において、標準的な成人歯科健診事業を実施することとした。
⑧口腔保健センター所有のポータブルレントゲンの貸出（承認）
　貸し出し要項について承認し、医科歯科連携事業登録歯科医に通知することとした。
⑨口腔保健センター危機管理体制に伴う生体情報モニターの購入（承認）
　提案された心電図付き生体情報モニターを購入することとした。

８．協議事項
①次年度からのレセプト台紙の取り扱い
　電子レセプトへの移行に伴い、レセプト台紙の来年度以降の作成分について、その作成方法、数量等について社会保険委員会で検討することとした。

９．理事の時間
○会計（八木常務理事）
○社会保険委員会の事業
　　（田中理事、椿理事）
○広報委員会の事業（加藤理事）

10．閉会：中嶋副会長
　　（広報　加藤　久雄）

委員会報告

「１本の歯に徹底的にこだわる」
－歯科の３大革命接着から提案する歯科治療－

― 学術講演会 ―

４月27日（日）午前10時より県歯会館４階大ホールにて130名の参加者のもと、熊本県歯科医師会学術講演会が開催された。

浦田会長の挨拶後、東京都でご開業の北原信也氏の講演が行われた。

まず北原氏の現在の治療スタイルに至るまでの経緯が話された。アメリカで歯科の国民への関心の違い、特に審美について日本との差や、専門医との連携の必要性などを感じられ、それを現在の治療にとり入れてこられた。

次に審査診断において必要な５項目について症例を交え説明された。

１.midline　２.incisal edge position　３.smile line　４.occlusal plane　５.gingival levelこの５項目は必ずチェックし、それぞれの項目でどの程度基準値よりはずれているのかを確認し、主訴において患者の言葉を鵜呑みにするのではなくエビデンスに基づいた審査、診断、より良い治療へとつなげていくことの重要性を示した。

そして、審美修復治療とは Function. Structure. Biologyが保たれた上で初めてEstheticにつながるとのことであった。

①接着

接着面において、歯質 - ボンディング - レジンセメント - シランカップリング - セラミックの順番になっており、まず歯質側の処理としてエナメル質はエッチング、象牙質はEDTA塗布後水洗、乾燥しGM（グリセロモノメタクリレイト）塗布水洗乾燥し素早くボンディング剤の塗布という一連の操作が極めて重要である。

②支台築造

支台築造は根管治療の延長という観点を持ち、特に側枝への配慮からポストは骨縁下１㎜程度と短かくするケースが多く、ポストの長さはあまり重要ではない。また、フェルール（1.5～2.0㎜以上）が重要である。コンタミネーションを避けるため基本的に１回法で築造を行い、根管形成→ラバーダム→ファイバーポスト選択、試適→歯面処理→ファイバーポスト処理（シラン処理、酸処理）→コア用レジンにてビルドアップ→硬化後形成→研磨の順で行っている。

エビデンスに基づいた審査診断が重要

③ホワイトニング

ホワイトニングの臨床における位置づけとして、患者のモチベーション向上、治療への入り口、リコール率の向上などが考えられる。また原理（メカニズム）、安全性についても説明された。ウォーキングブリーチ法の注意点として、ガッタパチャー直上や側枝の関係で深い位置に薬液を置かない。

上記項目について数多くの臨床例を提示され説明された。

講演終了後多数の質疑応答があり、盛況の内に終了となった。

１本の歯に対するこだわりを強く感じる刺激的な講演会であった。

（学術　内野　玲）

天草郡市歯科医師会

６名の大矢野地区会員、天草郡市に移管

―通常総会―

４月19日（土）午後４時より平成25年度天草郡市歯科医師会通常総会が、肥後銀行天草支店３Ｆホールにおいて開催された。今年度より６名の大矢野地区の会員が宇土郡市より天草郡市に移管となるのが本年度の大きな議題であった。山本源治会長の挨拶で開会し、議事においては、各担当者より25年度の会務報告、会計監査、それに続き26年度の計画案、収支予算案が承認可決された。移管、新規会員の入会などに伴う会の規模の変化等を中心に議論された。追加事項として、今後の天草郡市における訪問診療のあり方について議論がなされた。浦田県歯会長、渡辺専務理事にも臨席いただき、移管の関連事項と最近の歯科医師会のあり方を中心としたお言葉を頂き、無事閉会となった。その後場所を移し、懇親会が開催された。今回は久々山芳文前会長の日本歯科医師会会長表彰のお祝いとして、記念品の贈呈が行われた。大矢野地区より６名の会員が移管され、より一層にぎやかさを増し、盛大な懇親会となった。

人数が増え、盛り上がる天草郡市歯科医師会

（蓮田　政仁）

玉名郡市歯科医師会

診療報酬改定に関する説明会を開催

―社保研修会―

４月24日（木）午後７時30分より玉名市文化センターにて点数改定説明及び施設基準届出に係る研修会が開催された。講師は県歯社保椿誠理事、田中文丸理事をお招きし、また県歯医療対策犬束美尚委員にもご講演いただいた。まず森会長から、今求められている訪問診療、介護在宅診療、また医科歯科連携などについて、玉名郡市歯会員も全力を注ぎ、この機会を生かし社会貢献とそれに伴う会員自身の安定を図ろうという旨の挨拶から始まった。

研修においては椿理事より先日の点数改定に伴う要点のいくつかをＱ＆Ａの形式で解説があった。その後、歯科外来診療環境体制加算に係る研修として「感染症対策」、犬束委員は「緊急時の対応、医療事故」について講演をされた。又在宅療養支援歯科診療所に係る研修として、「在宅歯科診療及び口腔機能向上、高齢者の心身の特性、緊急対応、口腔機能管理」について田中理事より講演があった。また義歯における請求の要点も解説があった。

今回の講演会により、私たち会員は届出条件の糸口を見つけることができ、取り組み安くなったこと、またまだ慣れない点数改定後の請求に関しても、色々なアドバイスにより、理解を深めることができた。今後の玉名郡市歯会員の勢力的な活動に繋がることであろう。最後に安田副会長から謝辞とユーモアあるご挨拶で閉会となり有意義な講演会が終了した。

多くの会員が参加して行われた。

（城井かおり）

上益城郡歯科医師会

ランニングチーム発足!!

― 合志市カントリーパークリレーマラソン第一回大会 ―

４月29日（火）（祝）午前10時より、合志市の熊本県農業公園カントリーパークにて合志市カントリーパークリレーマラソン第一回大会が行われた。江藤寛文会員、石井洋一会員のご指導、ご協力のもと、会員とその家族・スタッフ合わせて計９名が参加した。

合志市カントリーパークリレーマラソンとは、カントリーパーク内の特設コース（１周２Ｋｍ）をタスキリレーによって、制限時間（５時間）内で42.195㎞の完走を目指す大会である。特設コースは、緑豊かな公園の中、アップダウンのある未舗装部分が約40％を占めるクロスカントリーである。また、新緑の林の下を駆け抜けるコースサイドには、参加者の声援はもちろんのこと、牛も応援してくれる、のどかな風景が広がっていた。当日は、あいにくの曇り空であったが、マラソンをするには、うってつけの気候であった。

本大会は、上益城郡歯科医師会ランニングチームとしての最初の大会となった。このランニングチームの発起人の１人でもある江藤会員より、鹿（歯科をもじって）のデザインがプリントしてあるオレンジ色で統一したユニフォームのプレゼントがあり、スタート前よりチームの連帯感を味わうことが出来た。数年間ランニングに親しんでる会員、本大会のためにランニングを始めた会員、ぶっつけ本番の会員、奥様、お子さん、スタッフ、応援組の各々が一本のタスキに思いを乗せ、当初の目標より大幅に短縮して、

達成感でいっぱ～い!!

３時間22分で完走した。176チーム中104位という結果であった。

引き続き、嘉島町のイオンモール熊本（通称クレア）に隣接する嘉島湯元水春に場所をかえ、天然温泉にて汗を流した後、午後６時より、打ち上げが行われた。所用のため、マラソンには参加できなかった、玉置孝信会長と清村龍朗専務理事も参加していただき、大変にぎやかな楽しい宴会となった。タスキをつないだ連帯感は、お酒が入り、ますます深いものになった。

今回は、急遽結成されたランニングチームであり、会員少数の参加であったが、今後は、もっと多くの会員に参加していただき、タスキリレーでしか味わえない連帯感を上益城郡歯科医師会会員皆で感じたいものである。

（工藤智明）

人吉市歯科医師会

議案は全て承認可決！

― 通常総会 ―

平成25年度人吉市歯科医師会通常総会が３月29日（土）午後３時よりアンジェリーク平安で出席21名のもと開催された。

まずは議長に入江正昭会員を選出し、中原正弘副会長による開会の辞で総会が開会された。

次に、物故者の黙祷が行われた後に輿田会長が挨拶をされた。各担当理事により昨年の活動状況の要点が簡潔に報告された。連盟からは昨年の参議院選挙についての報告があり、次に会計報告は平成25年度会計、特別会計及び熊本県歯科医師連盟人吉支部会計の現況報告と監査報告があった。続いて通常評議員会、歯科医師国保組合会、臨時代議員会の報告があった。

議事に進み、第１号～第４号議案が全て承認可決された。協議事項はなく、変更となる来年度の歯周病の市民検診の一部負担金の扱いについての説明があった。最後に中原副会長の閉会の辞により総会終了となった。（湯本光一郎）

前野　昭（しょう）　会員

百寿おめでとうございます。

前野正春会員のお母様、昭会員がこのたび百寿を迎えられました。

お知らせ

安心・安全歯科医療推進制度ロゴマークができました！

なお一層県民へアピールしていきます

熊本県歯科医師会
安心・安全歯科医療推進制度

なお、平成24・25年度の基準達成申告書の提出期限は**6月末日**です。
詳しい内容については、安心・安全歯科医療推進制度の手引きをご覧ください。

訃　　報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

椛島　稔明 先生
平成26年５月19日　ご逝去　57歳

- 郡　市　名：荒尾市
- 入会年月日：昭和62年５月26日

お知らせ

がん医科歯科連携登録歯科医のための全国共通ナショナルテキスト講習会（八代会場）

日　時　平成26年７月19日（土）　午後３時～午後７時
場　所　八代市医師会館（八代市平山新町4453－２　TEL：0965－34－8850）
対象者　・連携登録をしておらず、新たにがん連携の登録歯科医になりたい方
　　・現在の登録以外の連携に登録したい方（連携１～３すべての登録ができます）
　　（連携１～３すべて登録している方は、ナショナルテキスト受講と同等に扱いますので受講の必要はありません。復習の意味での受講は可能です。）
※終了証は受講後に発行します。（途中退席は認められません）

救急救命講演会

〈安心･安全歯科医療推進制度　必須講演会（医療安全・救急救命に関する講習）〉

日　時　平成26年７月27日（日）　午前10時～午後１時
会　場　熊本県歯科医師会館　４Ｆホール
対　象　本会会員・スタッフ
演　題　「歯科医院における医療安全－医療事故・院内感染予防から偶発症への対応まで－」
講　師　九州歯科大学　歯科侵襲制御学分野　椎葉俊司　准教授
※この講演会は、診療報酬の「歯科外来診療環境体制加算」算定に必要な施設基準の所定の研修に該当しています。終了証が必要な方は、セミナー終了後に会員の先生のみ発行いたします。途中退席された場合は、終了証は発行出来ませんのでご了承下さい。

（学術委員会）

H.26.6

会　務　報　告

自　平成26年４月21日
至　平成26年５月25日

所管	日付	摘要	出席
総　務	４月21日	吹原熊本北警察署との面談（熊本北署）	小島副会長、澤田事務局長
	22日	第１回県医療審議会（県庁）	浦田会長
		くま歯キャラバン隊（上益城郡）（御船町カルチャーセンター）　受講者：16名	田上常務理事
	23日	第11回理事会 【承認事項】（１）新入会員の承認 （２）関係機関・団体からの役員等の推薦依頼 （３）名義後援使用依頼 【議　　題】（１）保存期間を経過した文書の廃棄 （２）平成26年度定時代議員会までのスケジュール （３）日本歯科医師会選挙人及び補欠選挙人の選出　ほか	浦田会長他全役員、伊東学院長
	25日	熊本民事調停委員勉強会（熊本地方裁判所）	前野会員
		労務管理打ち合わせ会	小島副会長、渡辺専務理事、八木・牛島常務理事
	26日	日本大学歯学部同窓会懇親会（三井ガーデンホテル）	渡辺専務理事、堤顧問
	28日	九州地方社会保険医療協議会熊本部会（ＫＫＲホテル）	中嶋副会長
	29日	月次監査　３月末会計現況監査	久々山・西野監事
	30日	第３回諸規則・規程改正検討臨時委員会	荒木委員長他全委員
	５月７日	第20回常務理事会 （１）新入会員の承認 （２）熊本県歯科医師会定款の一部改正（案） （３）熊本県歯科医師会規則等の一部改正（案）　ほか	浦田会長他常務理事以上全役員
	13日	くま歯キャラバン隊（上益城郡）（御船町カルチャーセンター）	田中理事
	16日	新財政支援制度打合せ会 （１）新財政支援制度事業内容についての打ち合わせ・確認	宮坂副会長、伊藤学院長、田上・八木・牛島常務理事、松本理事
	17日	二十日会懇談会（熊本市）	渡辺専務理事
		九州大学歯学部同窓会県支部篠原正徳教授退任記念祝賀会（ホテル日航熊本）	浦田会長
		福岡歯科大学県同窓会定時総会懇親会（ホテル日航熊本）	浦田会長
	19日	末広九州厚生局指導総括管理官新任挨拶のため来館	浦田会長
		県防災会議・県石油コンビナート等防災本部及び県水防協議会合同会議（県庁）	浦田会長
		県国民保護協議会（県庁）	浦田会長
		総合政策推進プロジェクト会議 （１）くまもと歯の健康文化賞（基金） （２）対外ＰＲ	小島副会長、渡辺専務理事、八木・牛島常務理事、椿理事
	20日	故桃島稔明会員（荒尾市）告別式弔辞奉呈（荒尾市）	浦田会長
	21日	エフエム熊本「えがおで元気」収録（エフエム熊本） （１）６月６日（金）、６月13日（金）、６月20日（金）、６月27日（金）放送分	宮坂副会長
		諸規則・規程改正検討臨時委員会打合せ	荒木委員長
		第１回副会長会議	浦田会長、小島・宮坂副会長、渡辺専務理事
		第21回常務理事会 （１）新入会員の承認 （２）代議員会における公益目的支出計画実施報告書の取り扱い （３）熊本県歯科医師会定款の一部改正（案）及び提案理由　ほか	浦田会長他常務理事以上全役員、大林理事
	25日	月次監査　平成25年度決算、４月末現況監査	久々山・西野監事
学　術	４月27日	県歯学術講演会（審美歯科治療） 出席者：130名 講師：（東京都開業）ノブデンタルオフィス　北原信也先生	浦田会長、牛島常務理事、井上・椿理事、片山副委員長他３委員
	５月16日	学術委員会 （１）７／27救急救命講演会スケジュール （２）８／31メーカータイアップ講演会	井上理事、他４委員
社会保険	４月23日	九州厚生局・県庁との打合せ	浦田会長、中嶋副会長、田中・椿理事
	24日	玉名郡市歯会施設基準届出に係る研修会（玉名市文化センター）	田中・椿理事、犬束医対委員
	25日	八代歯会社会保険研修会（八代歯会口腔保健センター）	金本副委員長
	26日	個別指導対策社会保険説明会　受講者：45名	田中理事、清水委員長他７委員
		社会保険委員会 （１）会員向け発行物 （２）指導立会者・個別相談会日程 （３）保険診療ハンドブック　ほか	田中理事、清水委員長他13委員
	５月２日	レセプトチェックセンター（荒尾市）　相談者：１名	田中理事
	11日	社会保険個別相談会（氷川町）　相談者：１名	山口・野田委員
	15日	保険個別指導（熊本テルサ）	金本副委員長、渡辺・野田委員
		社会保険小委員会　（１）保険診療ハンドブック	田中・椿理事、清水委員長他３委員
	22日	社会保険小委員会　（１）保険診療ハンドブック	田中・椿理事、清水委員長他２委員
	24日	電子レセプト請求説明会　受講者：79名	浦田会長、中嶋副会長、田中・椿理事、桐野副委員長他６委員
		社会保険個別相談会　相談者：１名	田中理事、橋本副委員長他７委員
		社会保険委員会 （１）会員向け発行物 （２）指導立会者・個別相談会日程 （３）保険診療ハンドブック　ほか	中嶋副会長、田中・椿理事、清水委員長他11委員
地域保健	５月７日	地域保健小委員会 （１）成人歯科健診（２）職場でスモールチェンジ（協会けんぽ）（３）成人歯科健診モデル事業考察　ほか	宮坂副会長、田上常務理事、川瀬委員長他６委員
	13日	県糖尿病対策推進会議（県医師会館）	田上常務理事
	14日	地域保健委員会 （１）8020高齢者よい歯のコンクール審査（２）歯と口の健康週間	田上常務理事、川瀬委員長他全委員

所管	日付	摘要	出席
広　報	4月21日	広報小委員会 （1）会報5月号・第1回校正	加藤理事、佐藤委員長他2委員
	25日	ＮＨＫテレメッセ出演（ＮＨＫ熊本放送局）	加藤理事
	28日	広報小委員会 （1）会報5月号・第2回校正	加藤理事、佐藤委員長他1委員
	5月2日	ＮＨＫテレメッセ出演（ＮＨＫ熊本放送局）	加藤理事
	14日	都道府県広報担当理事連絡協議会（日歯会館）	加藤理事
	15日	テレメッセ打合せ （1）6月4日（水）放送分	加藤理事
	16日	広報委員会 （1）会報6月号・編集	加藤理事、佐藤委員長他全委員
	21日	テレメッセ打合せ （1）6月4日（水）放送分	加藤理事
	22日	広報小委員会 （1）会報6月号・第1回校正	加藤理事、佐藤委員長他3委員
学校歯科	4月25日	歯及び口腔の健康づくり指導（小国小学校）保護者説明会	甫谷会員
	28日	歯及び口腔の健康づくり指導（市原小学校）保護者説明会	笠原会員
		歯及び口腔の健康づくり指導（りんどうヶ丘小学校）保護者説明会	笠原会員
	30日	歯及び口腔の健康づくり指導打合せ会 （1）小中学校における指導（説明）の対応（2）歯及び口腔の健康づくり指導実態のＰＲ （3）フッ化物洗口の実技指導　ほか	宮坂副会長、渡辺専務理事、田上常務理事、大林理事、河原委員長
	5月1日	歯及び口腔の健康づくり指導（小国中学校）保護者説明会	甲斐田会員
	9日	フッ化物洗口手引書の検討会議 （1）手引書の検討（2）アレルギー	宮坂副会長、渡辺専務理事、田上常務理事、大林理事、河原委員長他3名
	22日	歯と口の健康週間「図画・ポスター、習字」審査	大林理事
		第1回県学校保健会総務委員会	浦田会長
		むし歯予防対策事業ワーキング委員会 健康づくり推進課、体育保健課 （1）歯及び口腔の健康づくり指導	浦田会長、宮坂副会長、渡辺専務理事、大林理事他18名
医療対策	5月16日	医療相談　事故事例についての協議	冨屋理事、犬束委員
	21日	医療対策委員会 （1）事例報告検討（2）各郡市医療相談担当者会（3）九州各県医療安全担当者会　ほか	冨屋理事、岡田委員長他全委員
センター・介護	4月24日	九州山口口腔ケアシンポジウム打合せ　プログラム内容の検討	渡辺専務理事、牛島常務理事、松本理事、中島健会員他3名
	26日	センターカルテ・会計チェック	松岡センター長
	5月20日	障がい者歯科勉強会　講師：山川摩利子先生	センター出務歯科医師6名、衛生士6名
	24日	センター・介護委員会　平成26年度事業内容について	松本理事、平井委員長、山田副委員長、井手・青砥委員
総務・厚生・医療管理	4月21日	がん連携運営説明会（高野病院）	牛島常務理事
	23日	がん連携運営協議会（高野病院）	浦田会長、牛島常務理事
	28日	がん連携運営協議会（熊本総合病院）	牛島常務理事、八代歯会・中川会長
	30日	がん連携運営協議会（熊本中央病院）	牛島常務理事
	5月1日	がん連携運営協議会（熊本再春荘病院）	牛島常務理事、菊池郡市・宮川会長
		がん連携運営説明会（くまもと森都総合病院）参加者：51名	八木・牛島常務理事
	8日	がん連携運営協議会（熊本労災病院）	牛島常務理事、八代歯会・中川会長
	11日	がん医科歯科連携登録歯科医のための全国共通ナショナルテキスト講習会　受講者：109名	浦田会長、牛島常務理事、池嶋委員長、三森委員
	12日	がん連携運営協議会（国保水俣市立総合医療センター）	牛島常務理事、水俣・葦北郡市永田専務理事
	13日	がん連携運営協議会（熊本大学医学部附属病院）	浦田会長、牛島常務理事
	15日	総務・厚生・医療管理小委員会 （1）フィルムバッチ（2）九州各県医療管理担当者会	牛島常務理事、宮井副委員長
	16日	がん連携運営協議会（天草中央総合病院）	牛島常務理事、天草郡市歯会・山本会長、布井専務理事
		がん連携事業打ち合わせ（荒尾市民病院）	渡辺専務理事、八木・牛島常務理事
	17日	第16回熊本院内感染対策世話人会・研究会（済生会熊本病院）	牛島常務理事
	22日	メットライフとの打合せ	牛島常務理事
	23日	がん連携運営協議会（天草地域医療センター）	牛島常務理事、天草郡市歯会・山本会長、布井専務理事
		がん連携運営説明会　荒尾市民病院	渡辺専務理事、荒尾市歯会・田中専務理事
学　院	4月25日	学院臨床実習指導担当者打合会	小島副会長、伊藤学院長他7名
	5月19日	第1回学院役職員会	伊藤学院長他2名
	23日	第1回学院運営審議会	浦田会長、伊藤学院長他6名
国保組合	5月8日	全協理事会（東京・都市センターホテル）	浦田理事長
	9日	第1回国保理事会 （1）年間行事予定（2）文書廃案	浦田理事長他全役員
	12日	全協事務（局）長会議（東京・全国町村会館）	田代課長補佐
	21日	第1回全歯連調査委員会（神奈川県歯科保健総合センター）	桑田常務理事
事業課	5月8日	第6回奥様医業経営塾第1回	八木常務理事
	5月22日	第6回奥様医業経営塾第2回	

会員専用グループ保険のご案内

随時加入募集中!!

グループ保険　Ⅰ 団体定期保険　Ⅱ 新医療保障保険団体型

Ⅰ 団体定期保険

充実した保障内容
合理的な 死亡保障 の確保に！

① 割安な保険料で高額保障
災害に起因する死亡の場合は、災害保険金が上乗せされます。

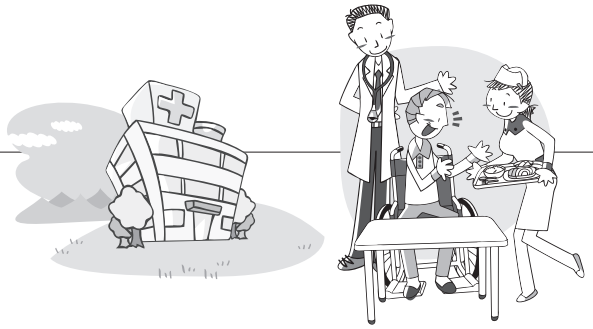
② 高度障害保険金･障害給付金も準備されます

③ 最高 75歳まで継続更新可能

④ 入院給付金（傷害のみ）の保障もあり

35年以上の長期にわたり、熊本県歯科医師会で会員のために継続している福利厚生制度です。

随時加入できます



Ⅱ 新医療保障保険団体型

ニーズの高い病気入院の保障が
低価格でプラスできます！

① 疾病・傷害、いずれも保障の対象！

② 入院給付金は１日目からお支払します

③ 通算 1,000日分の入院給付金のお支払（１入院は60日まで）

④ 最高89歳まで継続更新可能

⑤ 配偶者･お子様もご加入可能

この保険は当グループ内で１年ごとに収支計算を行ない剰余金が生じたときは配当金として加入者全員に還元しています。

お問い合わせ

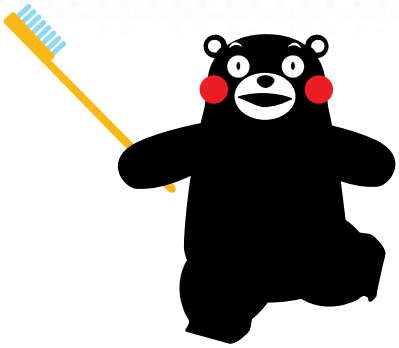
熊本県歯科医師会 事務局　担当：田尻　TEL096-343-8020

Kumamoto Prefecture Dentistry Medical Association Report
June 2014 No.698

笑顔ヘルC 8020歯からはじめる

7 行事予定 July

1日(火)	第24回常務理事会
16日(水)	第25回常務理事会
22日(火)	第14回理事会
26日(土)	国保臨時組合会



くまもとサプライズキャラクター『くまモン』
©2010 熊本県くまモン #1086

安心・安全歯科医療推進制度ロゴマーク

熊本県歯科医師会
安心・安全歯科医療推進制度

編集後記

施設基準の届出書を書きながら臨床25年目に入ったことに気付いた。月日が経つのが思いがけず早いものだ。熊歯会報でお遍路について執筆頂いた私のマラソン師匠である奥田会員に話を伺った。60歳を過ぎお遍路に興味が湧かれたことやマラソンをはじめ各種競技で活躍されていらしたがトレーニングを続けながら'齢をとる事'を実感され、それに向き合って日々過ごされているという。3年前にマラソン師匠との出会いがあり、私も思ってもみなかった「走る」ことに興味が湧き朝練の日々を過ごしている。今後もこの先、意外な出会いや発見があるのかもしれない。先日読んだ森信三氏の本の中で「わが身にふりかかってくる一切の出来事は、自分にとっては絶対必然であると共にまた実に絶対最善である。」との一文に目が留まった。この先どんなことに出会い、心動かされ感動するのか?益々楽しみになってきた。

「すべてコレでよし!」 (M·M)

■発行日／2014年6月16日発行 ■発行人／浦田 健二
■発行所／一般社団法人 熊本県歯科医師会
〒860-0863 熊本市中央区坪井2丁目4番15号
TEL／096-343-8020 FAX／096-343-0623
URL／http://www.kuma8020.com
■印刷所／コロニー印刷